

読者投稿

あしたの風

wind for tomorrow

毎月、第2、4週に掲載。地域の課題や出来事、まちの話題などのほか、毎月決まったテーマでの投稿や、身近な題材で自由に書いていただくエッセーを紹介します。

★4月のテーマは「出会い」。

締め切りは4月16日(火)。入学式や入社式、異動など、春は出会いの季節です。エピソードを交えてお寄せください。

「贈り物」と聞いて連想するもの多くは、形あるものだと思う。僕が贈り物をする際、普段から心がけているのは「形なき贈り物を渡すことである。例えば、とつてもささいなことに対して「ありがとう」と、同様に「ごめんなさい」の言葉だ。こうした言葉の贈り物は、性別や年齢、環境によって心の中の自分が素直になれず拒否する「もも」もあるだろう。しかし、相手との距離を縮めたい、自分のことをもう少し理解してもらいたい。そう

ぼぼぼほの温かさ 素甘さん(53歳・あみぐるみ作家) = 恵庭市

夫がドライブに誘ってくれた。20年前のこと。10分ほど車を走らせ、古びたペットショップの前に止まる。降りると、けたたましくほえる犬の音がした。自動扉を引くと店内は獣臭が強い。息を止め顔をそむける。窓際のケージにタヌキに似た雌の子犬が1匹いた。身をかがめる。店主が「売れ残りのポメラニアン」と言う。「神様からのギフト」と心の中で交換する。引越してきた時に犬を飼おうと思っていたから

「笑顔」贈り続けたい 新千歳 慎也さん(39歳・福祉事業所勤務) = 千歳市

思うなら、まずは自分が相手を理解することに努め、理解したと思っている人は理解しなくてもいいことに気づくことから始めたい。家族や恋人、友達、上司や同僚であっても理解したつもりにならず、常に理解し続けていくという意識が大切だと思っている。形のないものの中で「笑顔」が最高の贈り物ではないだろうか。これからも日常的に、笑顔という贈り物を渡していきたい。

締めくくりは、多彩な「贈り物」をお楽しみください。

～テーマ投稿「贈り物」特集①～

人と人は不思議な力と縁でつながっている。仙台に住んでいた中学3年の時、卓球部員の私は、中体連で近隣の中学の彼女と初めて出会い、優勝を競った。高校受験に合格。偶然にも同じクラスで再会した。思わず手を取り合い、勉強に励んで思い出に残る高校生活を送った。大学進学で離れたが、何年かして仙台で再会。燃えるような気持ちがあわさる。半世紀が過ぎた今も、友情が続いている。朝早く電話が鳴る。2月1日のこと。「ど



熱き友 タチアオイ(80歳・ライター) = 札幌市

うしたの?」。驚く私の第一声に、「誕生日おめでとう!」と彼女が叫ぶ。いや、誕生日は明後日なのに?と脳裏をよぎる。するとこれから白内障の手術で入院するの。いつ話せるか分からないから」と寂しげに話す。数時間後に手術台上がる不安の中で、彼女の変わらぬ気持ちがうれしくて涙が止めどなく流れた。「北海道神宮が近いから手を合わせて祈っている。頑張つてね」と伝えた。生涯忘れられない誕生日の贈り物となった。

「名前は親からもらう初めてのプレゼント」。下の娘が妊娠した時、教えてくれた。2人の娘の名付け親にはならず、名付けたペットは数知れず?忘れられないのは猫のはなちゃん。娘が専門学校生の時、ポケットに入れて連れてきた白黒のはなちゃんの子猫だ。娘2人とコタツでのんびり過ごしていた日のこと。上の娘が「お母さん、はなちゃんがおかしいよ」。長い足を伸ばして毛づくろいしているいつもの光景。下の娘の視線の先に目

名前 はなちゃんのお母さん(80歳・主婦) = 千歳市

をやる。「はなちゃん」。「あら、男の子だったの」。とつさに言葉にしたが、心の中は「かわいそうなことをした」。それほどかわい顔をしていた。「お母さん、名前どうするの?」。娘たちの声で現実に戻された。「はなちゃん、困ったね」と言う。「ニヤン」と返ってきたので、そのままにすることに。娘たちも納得した。下の娘は妊娠中にお腹を蹴って返事してくれた名前を孫娘2人に付けたよであの日の教訓を生かしてくれた。

投稿のきまり
原稿には手を加えさせていただくことがあります。一般、テーマ投稿、エッセーとも文章は400字程度で、未発表の原稿に限ります。年齢制限はありません。ペンネームは使用可。受け付けは郵便、Eメール、ファクスで。いずれも郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号の明記を。採否のお問い合わせはご遠慮ください。採用された方には薄謝をお届けします。

宛先

郵便 〒066-0073
千歳市北斗4丁目13-20
株式会社メディアコム
ちゃんと編集部「あしたの風」宛

Eメール
ashitanokaze@chanto.biz

FAX 0123-27-4911

ちとせ・まち魅力検定 2023

基礎編(8)



解答は19ページ

6月18日に行われた「ちとせ・まち魅力検定2023」基礎編の問題です。このコーナーでは、検定問題の一部をご紹介します。

現在、ちとせの魅力を発信する検定などの活動と一緒に行動する方を募集しています。興味のある方は、お問合せください。

お問合せ先 ちとせ・まち魅力検定実行委員会事務局 TEL 080-2865-0864

- 問題1 支笏湖にある市指定文化財で、北海道で現在使われている最古の鋼橋であり、「近代土木遺産」として恒久的な保存が図られているものはどれでしょう。
- ①湖線鉄橋(こせんてつきょう) ②森線鉄橋(りんせんてつきょう)
③山線鉄橋(やませんてつきょう)
- 問題2 市民活動の場を提供する「ミナクール」の正式名称はどれでしょう。
- ①千歳市民活動交流センター ②千歳市民支援交流センター
③千歳市民情報交流センター
- 問題3 千歳市のシンボルとして制定されている「鳥」は、どれでしょう。
- ①コウライキジとヤマセミ ②シジュウカラとハクセキレイ
③シマエナガとアカゲラ
- 問題4 市内における都市公園は何か所あるでしょう。
- ①183か所 ②228か所 ③263か所

千歳市からのお知らせ

4月の献血日程

移動献血車「ひまわり号」が次の場所を巡回します。



- ① コープさっぽろパセオすみよし店
とき 4月19日(金) 14:00~16:00
ところ 千歳市住吉4丁目14番11号
- ② スーパーアークス千歳店
とき 4月28日(日) 9:30~12:00、13:30~16:00
4月29日(月) 9:30~12:00、13:30~16:00
ところ 千歳市日の出1丁目1番66号

※新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、献血会場では体温測定や手指消毒などにご協力ください。
※当日の体調や献血基準に満たないなどの理由で献血をお断りさせていただく場合があります。
※受付の状況によってお時間が掛かる場合があります。

問合せ 千歳市保健福祉部健康づくり課 電話 0123-24-0361

生活情報紙 ちゃんと 編集・記者

記事・コラムを作りませんか?
千歳・恵庭市内で開催される各種イベントや式典等を取材(写真撮影・記事執筆)する記者業務、コラムの執筆依頼や制作進行管理などの編集業務を行います。

「こんな人にピッタリ!」

- ☑好奇心旺盛
- ☑写真が好き
- ☑文章を書くことが得意

男女ともに活躍できます



- 期間▶雇用期間の定めなし
仕事▶取材、記事執筆、編集業務、他
給与▶月240,000円~ ※経験により優遇
資格▶Wordを問題なく使える方、土日祝日勤務可能な方、要普免
時間▶9:00~18:00(休憩80分) ※月曜は若干の残業があります。(月平均4~10h程度)
休日▶4週6休(シフト制)
待遇▶各社保完備、交通費規定支給、車通勤可、昇給有、冬期・夏期手当支給、養育手当支給(1万円/1人)、試用期間1ヶ月位有、敷地内禁煙

まずはお気軽にお電話ください。

写真付履歴書(手書き)・「過去の作品(コピー可)」または「ちゃんとで紹介したいこと」をテーマとした作文(400字程度)を面接時にお持ちください。

千歳・恵庭エリアの生活情報紙発行
株式会社メディアコム 0123-27-0911
〒066-0073 千歳市北斗4丁目13-20